

令和5-6年度 建築BIM加速化事業 交付（変更）申請書

1. 代表事業者

名称	株式会社●●●●●設計事務所		
代表事業者登録番号	BIM-●●●●●	代表事業者登録年月日	2024年3月14日

代表事業者登録をした事業者の名称を記載してください。

代表事業者登録通知された登録番号を記載してください。

2. プロジェクト

名称	○○○○○ビル新築工事		
新規・既存の区分	既存	令和5-6年度事業で初めて申請するプロジェクトは【新規】令和4-5年度事業で申請済みのプロジェクト	
プロジェクト番号（既存の場合）	BIM-●●●●●-●●●●●		
新築・改修の区分	新築	令和4-5年度事業で申請済みのプロジェクトは、令和4-5年度に申請した際のプロジェクト番号を記載します。	
地区面積（㎡）	1500		
延べ面積（㎡）	3000		
地階を除く階数	3	申請するプロジェクトが新築工事の場合は【新築】改修工事、増築工事、修繕工事の場合【改修】を選択します。	

3. 交付申請を行う者

No.	申請区分	名称	交付申請額【単位：千円】
1	新規	株式会社●●●●●建設	13,985
2	新規	株式会社●●●●●建設	9,350
3	新規	株式会社□□□建設	3,250
4			
5			
6	「3. 交付申請を行う者」の欄については(別紙1)の記載が転記されますので入力する必要はありません。		
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30		合計	26,585

※別紙1に入力することにより自動で記載されます。
 ※上段に変更前、下段に変更後が記載されます。
 ※合計額が補助限度額以内となります。

様式②(所定様式)

令和5-6年度建築BIM加速化事業（交付（変更）申請書別紙1）交付申請を行う者及び交付申請額の詳細

申請区分	名称	所在地 (都道府県)	設計・施工		事業期間		代表者		担当者					交付申請額【単位：千円】									
			設計・施工 の区分	費用計上	開始日	完了日	役職	氏名	部署	役職	氏名	電話番号	メールアドレス	(1) ソフトウェア 利用費	(2) ソフトウェア 利用関連費	(3) CDE環境 構築・利用費	(4) BIMコーディネーター 人件費	(5) BIMマネージャー 人件費	(6) BIM講習 実施費	(7) BIMモデラー 人件費	設計費 小計	建設工事費 小計	合計
1	新規	株式会社●●●●●建設	設計		2024/3/1	2025/3/31	代表取締役社長	〇〇 〇〇〇	〇〇〇部 △△△課	課長	□□ □□□	00-0000-0000	AAA@bim-shien.jp	1,933	214	746	5,068	5,090	934		13,985		13,985
2	新規	株式会社●●●●●建設	施工		2024/3/1	2025/3/31	代表取締役社長	〇〇 〇〇〇	〇〇〇部 △△△課	課長	□□ □□□	00-0000-0000	AAA@bim-shien.jp	1,000	300	1,000	3,000	3,000	50	1,000		9,350	9,350
3	新規	株式会社□□□建設	設計・施工 設計・施工	建設工事費 建設工事費	2024/3/1	2025/3/31	代表取締役社長	■ ■ ■ ■ ■	〇〇〇部 △△△課		◇◇ ◇◇◇	222-222-2222	CCC@bim-shien.jp	1,000	200	500	800	700	50		3,250	3,250	
4																							
5																							
6																							
7																							
8																							
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							
16																							
17																							
18																							
19																							
20																							
21																							
22																							
23																							
24																							
25																							
26																							
27																							
28																							
29																							
30																							

企業の代表者を記載してください。

申請する補助事業の担当者を記載してください。
役職がない場合は、未入力としてください。

令和5-6年度事業より、協力事業者も1,000千円を上限に
BIMコーディネーター、BIMマネージャーを補助対象とすることが可能となりました。

申請するプロジェクトにおけるBIM活用の開始日及び完了日を記載してください。

設計・施工の区分を【設計・施工】で選択した場合に、
費用計上する区分【設計費または建設工事費】を選択してください。

【設計】と【施工】の区分を選択してください。
同じ事業者が【設計】と【施工】両方を行う場合で、【設計】と【施工】の補助対象
経費を明確に分けることが可能な場合は2行に分け、【設計】と【施工】をそれぞれで

交付申請を行う代表事業者または協力事業者の名称を記載してください。
(上から代表事業者、協力事業者の順に記載してください。)

申請の区分（新規・変更・申請済・取り下げ）を選択してください。
・当初申請の場合は【新規】のみの選択になります。
・事業内容に変更により変更申請を行う場合、変更のあった補助事業者は【変更】を選択し、その他変更の無い
補助事業者は【申請済】を選択します。
・変更申請の際に新たに補助事業者が追加される場合も【新規】を選択します。
・事業途中で一部の補助事業者が、不参加となる場合は、変更申請となり、当該補助事業者は【取り下げ】を選

<2段書きの欄について>
当初申請：下段のみに記載してください。（変更申請で新規に協力事業者を追加する場合も、
下段のみに記載してください。）
変更申請：上段に変更前、下段に変更後を記載してください。（変更の無い補助事業者の欄は、
上段、下段の両方に同じ申請済の内容を記載してください。）
取り下げ申請：上段に申請済の内容を記載し、下段は未入力としてください。
※その他申請の無い項目も未入力としてください。

※変更申請の場合、上段に変更前、下段に変更後を入力してください。
※当初及び事業者追加の場合、上段は未入力としてください。
※事業期間は見込みでも構いません。
※合計額が補助限度額以内となります。
※設計・施工の区分で"設計・施工"を選ばれた場合には、費用計上にてどちらの費用に計上するか選択して下さい。

※合計が赤く表示された場合には、補助限度額をご確認下さい。合計+既存プロジェクト交付済額が赤く表示された場合も、補助限度額の超過となりますのでご注意ください。

合計	13,985	12,600	26,585
既存プロジェクト交付済額			(0)
合計+既存プロジェクト交付済額	10,000	12,000	22,000
	(0)	(0)	(0)
合計+既存プロジェクト交付済額	23,985	24,600	48,585

令和5-6年度 建築BIM加速化事業（交付（変更）申請書別紙2）要件適合確認チェックシート

■要件適合を確認した建築士

プロジェクト全体に責任を持つ建築士を記載してください。

氏名	〇〇 〇〇〇
建築士資格	一級 建築士
登録番号	大臣 登録 第 10011000 号
所属建築士事務所	〇〇 〇〇〇

※建築士は本要件適合確認チェックシートの内容について責任を持つものとする。不正があった場合、建築士法に基づき処分される場合があることに留意すること。

■チェックシート

申請するプロジェクトの内容を記載及びチェックしてください。

① 敷地に接する道路の中心線以内の地区面積が1,000㎡以上である（大規模プロジェクトのみの要件）	
敷地に接する道路の中心線以内の地区面積（㎡）	1,500
② 延べ面積が1,000㎡以上である（大規模プロジェクトのみの要件）	
延べ面積（㎡）	3,000
③ 地階を除く階数が3以上である（大規模プロジェクトのみの要件）	
地階を除く階数	4
④ 耐火建築物等又は準耐火建築物等である	
	耐火建築物等
⑤ 建築物エネルギー消費性能基準に適合する	
	改修プロジェクトで、規制対象建築物でない場合は、改修の場合で規制対象建築物でない
⑥ 公共的通路等を整備する	
<input checked="" type="checkbox"/> 建築協定、地区計画、景観条例、屋外広告物条例、バリアフリー条例等により、建築物の形態や意匠について義務や制限がある（義務や制限がなくとも、地域のデザインコード等の任意のルールに従う）	※左記において該当する規定を記入して下さい。 地区計画
<input checked="" type="checkbox"/> 敷地内に、建築基準法に基づき公開空地を整備する、都市施設や地区計画施設として空地道路等が予定されている敷地の部分を空地とする、都市再生安全確保計画に基づき帰を確保する、建築協定により空地を確保するなど、敷地内に空地を設けることについて義務や制限がなくとも、前面道路と敷地内の空地や緑地が一定的に利用できる、周辺道路が歩行空間として一体的に利用できる、周辺の緑地と一体的に植栽や樹木を整備するなどの対応をする	本項目により要件を満たす場合は、該当する条例等の名称を記載して下さい。
<input checked="" type="checkbox"/> 屋内空間について、自治体に災害時の一時滞在先や避難先として登録している場合、建物利用者以外の通行を想定した廊下やホールなどで2以上の出入り口がある場合、設置階に来客が想定される業態の店舗等があり、共用部分に自由に利用できるベンチ・テーブルやイベント用スペースがあり滞留可能な空間がある場合など、公共的に利用できるものがあること	
<input checked="" type="checkbox"/> 幹線道路の沿道の整備に関する法律に基づく沿道区域において、遮音上有効な形態を有する建築物の整備が義務付けられていること	
<input checked="" type="checkbox"/> 公共駐車場と一体的に整備される	
<input checked="" type="checkbox"/> 都市拠点整備総合計画区域内において整備される	⑥公共的通路等の整備は、いずれか一つに該当すれば、本要件を満たします。
⑦ 原則として土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律第9条第1項に規定する土砂災害特別警戒区域外に存する	
	<input type="checkbox"/> 区域外である
⑧ ①②③に該当する大規模プロジェクトにおいては、BIMモデルの活用により業務の効率化又は高度化に資するものとして国土交通省が定める利用方法を選択する。	
<input type="checkbox"/> クラウド上でのモデル共有等による関係者間の高効率なコミュニケーションや合意形成における活用	
<input type="checkbox"/> 環境影響に対する設計最適化等のシミュレーションにおける活用	
<input type="checkbox"/> BIMデータの重ね合わせによる干渉チェック等の整合確認における活用	
<input type="checkbox"/> 工事計画モデル等を用いた施工現場における安全管理や工程管理における活用	
<input type="checkbox"/> 重機や車両の配置、資材搬送計画等の施工計画における活用	
<input type="checkbox"/> 建機と連動したICT施工等の工事管理における活用	
<input type="checkbox"/> モデルデータと連携した部材加工や製品検査における開発	
<input type="checkbox"/> 上記以外の方法（	

新築で上記①②③を満たす大規模プロジェクトの場合は、BIMの活用について、本項目で定めるいずれかの利用方法とする必要があります。

※建築物の要件適合等について疑義がある場合には、図面等を送付し、実施支援室の見解を求めることも可能です。

J-grantsにおいて、どの要件への適合か、どのような疑義があるのかなどを明らかにした上、図面の画像ファイル等を送付してください。

様式④(所定様式)

令和5-6年度 建築BIM加速化事業（交付（変更）申請書別紙3）

作成するBIMモデルの利用方法

設計		<input type="checkbox"/> 発注者等関係者との合意形成
		<input type="checkbox"/> クラウド上等における情報の一元化・コミュニケーション
		<input type="checkbox"/> 設計の最適化（環境影響シミュレーション等）
		<input type="checkbox"/> 不整合のない図面作成
		<input type="checkbox"/> 構造設計との情報共有
		<input type="checkbox"/> 設備設計との情報共有
		<input type="checkbox"/> 積算・コスト管理
施工	仮設	<input type="checkbox"/> 仮設工事
	基礎	<input type="checkbox"/> 土工事 <input type="checkbox"/> 地業工事
	躯体	<input type="checkbox"/> 鉄筋工事 <input type="checkbox"/> コンクリート工事 <input type="checkbox"/> 型枠工事
		<input type="checkbox"/> 鉄骨工事 <input type="checkbox"/> 既成コンクリート工事 <input type="checkbox"/> 木工事
	仕上	<input type="checkbox"/> 防水工事 <input type="checkbox"/> 石・タイル工事 <input type="checkbox"/> 木工事
		<input type="checkbox"/> 屋根工事 <input type="checkbox"/> 金属工事 <input type="checkbox"/> 建具工事
<input type="checkbox"/> 左官・塗装工事		
<input type="checkbox"/> 内装工事 <input type="checkbox"/> ユニット工事 <input type="checkbox"/> 外構工事		
設備	<input type="checkbox"/> 電気設備 <input type="checkbox"/> 機械設備 <input type="checkbox"/> 昇降機	

申請するプロジェクトにおいて
BIMの利用方法に該当するもの
を選択して下さい。

※複数回答可です。

様式⑧(所定様式)

令和5-6年度 建築BIM加速化事業

維持管理の効率化に資するBIMモデル整備宣言書

令和 6 年 3 月 1 日

代表事業者登録通知日以降の日付としてください。

建築BIM加速化事業実施支援室 殿

住 所 ○○県△△市□□町●●1丁目2番3号

名称・商号 株式会社●●●●●設計事務所

氏 名 代表取締役社長 ○○ ○○○

当社は、維持管理の効率化に資するBIMモデルを整備することを宣言します。

様式⑨(所定様式)

令和 5 - 6 年度 建築BIM加速化事業

維持管理の効率化に資する B I Mモデル整備宣言概要書

令和 6 年 3 月 1 日

代表事業者登録通知日以降の日付としてください。

建築BIM加速化事業実施支援室 殿

住 所 ○○県△△市□□町●●1丁目2番3号

名称・商号 株式会社●●●●●設計事務所

氏 名 代表取締役社長 ○○ ○○○

< BIMモデル整備概要 >

プロジェクト名	○○○○○ビル新築工事
---------	-------------

整備するBIMデータの概要等を記載してください。

データ形式	概 要
.ifc	<ul style="list-style-type: none">・ 建物の外装の 3 D データ・ 建物内部（壁、床、天井、開口部等）の 3 D データ・ 建材、設備等の属性情報の一部